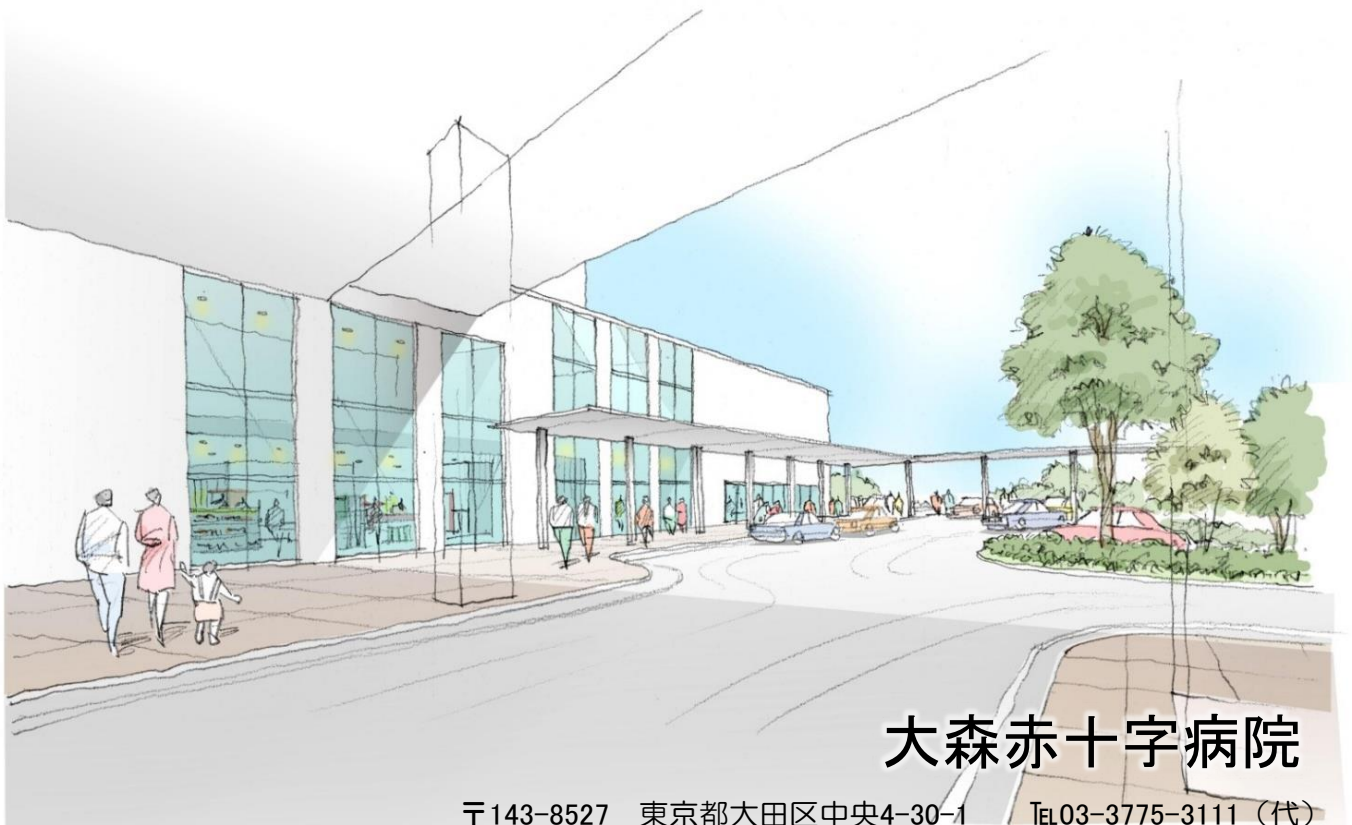




日本赤十字社

入院のご案内



大森赤十字病院

〒143-8527 東京都大田区中央4-30-1 TEL03-3775-3111 (代)

- 目 次 -

	入院案内	
	入院手続き	1
	入院当日	1
	入院当日の持ち物について	2
	使用中のお薬を持参する場合	3
	入院病棟について	3
	個室について	4
	病室の設備について	5
	入院生活	
	入院中の生活について	6
	入退院支援について	9
	患者さん・ご家族への病状説明について	9
	ご面会について	10
	駐車場のご案内	11
	院内感染予防対策について	11
	安全な医療の提供のために	11
	転倒・転落予防について	12
	お支払い	
	入院診療の医療費のお支払い	13
	入院費について	14
	入院時保証金について	14
	CS（ケア・サポート）セットについて	14
	退院について	
	退院手続き	15
	総合案内・その他	
	総合案内（ご案内・相談窓口・その他等）	16
	各種診断書の受付について	17
	院内のご案内	
	病院平面図	18
	病院内施設のご利用案内	20
	地震・火災等非常時の対応	20
	臨床教育	20
	非常口のご案内	
	非常口のご案内	21
	当院の基本理念・基本方針	
	基本理念・基本方針	25
	患者さまの権利	25
	患者さまにお守りいただく事項	25
	個人情報の取扱いについて	26
	病院概要	
	病院概要	27
	臨床研修病院	
	臨床研修病院	28
	赤十字について	
	赤十字について	29

入院案内

入院前手続き

1. 各科外来で入院決定後
入退院受付（1F 受付⑦窓口）にて
番号札をお取りいただき、
順番をお待ちください。



2. 入退院受付にて、次の書類をお渡しします。
入院当日までにご記入をお願いします。

- ☐ 入院申込書
- ☐ 入院履歴申告書
- ☐ CS（入院サポート）セット申込書

入院当日

入退院受付（1F 受付⑦窓口）にて当日の入院手続きを行います。

【手続きに必要なもの】

- ☐ 診察券
- ☐ 印鑑
- ☐ 入院申込書
- ☐ 入院履歴申告書
- ☐ マイナ保険証（未発行の場合は健康保険証）
- ☐ 退院証明書（お持ちの方のみ）

※公的負担の医療証（乳幼児医療等）や健康保険限度額適用認定証を
お持ちの場合は一緒にご提示ください。

入院当日の持ち物について

以下のものは**お名前**をご記入のうえお持ちください。

★印は忘れやすいため、ご注意ください。

◆ 洗面・洗髪用品

- ☐ 歯ブラシ・歯磨き粉
- ★ ☐ コップ(割れにくい物)
- ☐ シャンプー、リンス
- ☐ ボディソープ（石鹸）
- ☐ ひげそり
- ☐ 爪切り
- ☐ ブラシ など

※個室Aにはアメニティグッズを準備しております（4頁参照）

※CS（入院サポート）セットをお申し込みの場合は、ご自身での準備が不要なものもございます。（14頁参照）

※はさみ・ナイフ・カッター等の持ち込みはご遠慮ください。

◆ 食事用具

- ★ ☐ はし
- ★ ☐ スプーン
- ☐ 入れ歯（接着剤・洗浄剤含む）
- ☐ 入れ歯容器 など

※ 病衣（有料）をご希望の場合は看護師までお申し出ください。（15頁参照）

◆ 衣類

- ☐ パジャマ
- ☐ 下着
- ☐ 洗濯物を入れる袋 など

◆ 日用品

- ☐ ティッシュペーパー
- ☐ バスタオルとフェイスタオル
- ☐ イヤホン
- ☐ 靴（履きやすく、かかとの覆われたもの）
- ☐ ゴミ入れ（ビニール袋等）
- ★ ☐ 不織布マスク（予備分もご持参ください）
 - ※ スリッパは転倒の原因となりますのでご遠慮ください。
 - ※ 果物ナイフ、はさみ等の危険物の持ち込みはご遠慮ください。
 - ※ 病室内にはゴミ袋・ゴミ箱の用意はございません。
（病棟のデイルームにゴミ箱を設置しておりますので、ご利用ください。）

◆ 現在使用中のお薬

- ☐ 現在使用されている薬（のみ薬・ぬり薬・目薬など）
 - ※使用していない薬は持参しないようお願いいたします（次頁に詳細記載）。
- ☐ 薬の入っている袋（薬袋）
- ☐ おくすり手帳もしくは薬の説明書
- ☐ 持参薬入力依頼書（当院から事前にお渡ししている場合）

◆ 書類など（当院から事前にお渡ししている場合）

- ☐ 検査や治療の同意書・承諾書
- ☐ 深部静脈血栓症と肺塞栓症予防のための説明書

注意事項

高額な金銭やアクセサリ等の貴重品は、お持ちにならないで下さい。お持ちになった際は、必ず床頭台内のセーフティボックスに保管のうえ、各自で管理をお願いいたします。
当院では盗難・紛失等の責任は負いかねます。

- ・売店（1Fローソン）にて日用品・医療材料等を販売しています。
- ・入院前に、つけ爪・ジェルネイルは外してください。
- ・持ち物は患者さまご自身で管理いただくようお願いいたします。
紛失防止のため、必要に応じてご記名をお願いいたします。

使用中のお薬を持参する場合

入院時に、使用中のお薬を持参する場合には、事前に薬剤師が確認させていただいております。

入院当日、入院手続き（1階受付⑦窓口入退院受付 **1**）終了後に、お薬窓口（1階 **2**）へお持ちください。

当院入院中に他医療機関へ受診、またはご家族が代理で他の病院に受診して薬を処方してもらうことはできません。

他の医療機関で処方されたお薬が必要な場合は、入院前に準備いただきますようお願いいたします。

ご不明な点等がございましたら、医師・看護師へご相談ください。

◆お薬について

- ・お薬は医師の指示を守って服用してください。
- ・飲み方や効能を十分に理解し正しく服用していただくために、必要に応じて薬剤師の服薬指導を行っています。
- ・お薬手帳は安全に治療を受けるうえで大切な情報です。常に携帯しご持参ください。
- ・ご不明な点がございましたら看護師または病棟薬剤師にご相談ください。
- ・手術入院される場合は、サプリメント・健康食品は休止してください。
- ・できるだけ入院日数分のお薬の持ち込みをお願いいたします。



お薬窓口

薬剤師が席を外している場合には、インターホンを押してお声かけください。



入院病棟について

1. 入院病棟について

入院病棟は、利用状況により受診中の診療科と異なる病棟になる場合がありますので、ご了承ください。

2. 病室は4人室が標準です。 ※その他病室は4頁参照

各病室には、テレビ、冷蔵庫（いずれも有料プリペイドカード式）、床頭台（セーフティボックス付き）、クローゼットを備えております。また、共用の洗面台を設置しております。

治療上の都合により、ベッドの場所や病室、病棟の移動をお願いすることがありますので、ご了承ください。

個室について

- ◆個室・2人部屋を利用される場合は、個室利用料金が加算されます。
- ◆入院日・退院日もそれぞれ1日分として、利用料金がかかります。

《個室A》

個室A：705号室・707号室・709号室（全3部屋）

部屋面積：26.17㎡

料金：43,450円（税込）※1部屋1日につき

設備

トイレ	応接セット	クローゼット	ミニキッチン 流し台・冷蔵庫
テレビ	ソファ	電話	洗面台
お風呂	アメニティ グッズ	床頭台	

- ・アメニティグッズ（シャンプー、リンス、ボディソープ等）
- ・テレビ：利用料金はかかりません
- ・電話：東京23区は通話料無料
- ・インターネット：有線LANのご使用が可能です



《個室B・C》

個室B・C：各病棟7～9室（全56部屋）

料金：個室B 18,150円（税込）

個室C 14,300円（税込）※1部屋1日につき

設備

応接セット	テレビ	冷蔵庫
ロッカー	洗面台	

- ・テレビ・冷蔵庫のご利用はテレビカードが必要です（有料）
- ・エアコンは1部屋1台設備あり
- ・トイレ・シャワーあり（個室Bのみ）



《2人部屋A・B・C》

2人部屋A・B・C：各病棟1～4（全17部屋）

料金 ※1部屋1日につき

2人部屋A 10,450円（税込）

2人部屋B 7,150円（税込）

2人部屋C 13,200円（税込）

設備

テレビ	冷蔵庫	ロッカー
-----	-----	------

- ・テレビ・冷蔵庫のご利用はテレビカードが必要です（有料）
- ・エアコン・洗面台は1部屋1設備あり
- ・トイレ・シャワー1部屋1設備あり（2人部屋Aのみ）



- ※ 室料は自己負担となり、保険は適用されません。
- ※ 室料はホテル等の料金体系とは異なり、午前0時が算定の起算点となります。1泊2日の場合は2日分の料金となります。
- ※ 個室・2人部屋をご利用の方は入院の際に、保証金50,000円をお預かりいたします。（クレジットカード不可・現金のみ）
- ※ 2025年4月現在。金額は変更される場合があります。

病室の設備について

◆病室の名前表示

病室入口には患者さまのプライバシー保護のため、お名前を表示していません。

◆ナースコール

- ・各ベッドにナースコールを設置しています。
- ・ボタンを押すとスタッフステーションにつながり、看護師が対応します。

◆テレビ・冷蔵庫・パソコンなど

- ・テレビやラジオ、スマートフォン、パソコンを含む音の出る機器をご使用の際は、必ずイヤホンをご使用ください。また、同室の方のご迷惑にならないよう、使用は**23時まで**とさせていただきます。※イヤホンは売店にて購入可能
- ・テレビ・冷蔵庫の使用にはテレビカードが必要です。
※テレビカードは各病棟食堂・デイルームの販売機にて購入可能（千円札以外は使用不可）。
※テレビカードの精算機は、1階正面玄関側の売店入口もしくは休日・時間外入口に1台ずつ設置しています。（18頁参照）
- ・テレビ・冷蔵庫の使用方法是、床頭台に設置している説明書をご参照ください。
- ・パソコンなど持ち込み電子機器の管理につきましては自己責任でお願いいたします。

◆寝具

- ・寝具は病院で用意しています。感染予防のため持ち込みはご遠慮ください。
- ・シーツや枕カバーは定期的に交換いたします。

◆ヘッドランプ

消灯後は同室の方に配慮し、ヘッドランプの明るさは最小にしてご利用ください。

◆入院中の荷物

- ・持ち物の収納は、床頭台とクローゼットをご利用ください。
- ・**高額な金銭やアクセサリ等の貴重品の持ち込みはご遠慮下さい。**
万が一お持ちになった際は、必ず床頭台内のセーフティボックスを利用し、鍵を身につけて管理をお願いいたします。

◆電気機器の使用について

- ・ヒーター、電気ポット、電気毛布、加湿器等は防火管理上使用できません。
- ・パソコンやスマートフォン等電子機器の使用については、周囲の方のご迷惑とならないようお願いいたします。

◆換気について

院内は自動換気システムにより24時間換気していますので、窓は開けないでください。

◆その他

院内の備品・寝具・器具などを破損、紛失した場合は弁償していただくことがあります。

入院生活

入院中の生活について

入院診療計画書を用いて医師や看護師から説明いたします。
療養上のご質問等がありましたらご相談ください。

1. 入院生活の一日の流れ

7:30頃			12:00頃		18:00頃	
起床	朝食	診察・検査 手術・ケア等	昼食	診察・検査 手術・ケア等	夕食	消灯
6:00			21:00			

2. 食事について

- 食事時間は、朝食は7時30分、昼食は12時00分、夕食は18時00分からです。
配膳時間は病棟により多少前後しますので、ご了承ください。
- 箸・スプーンはCSセット（14項参照）に含まれておりますので、そちらをご利用ください。
- 医師の指示により、患者さまそれぞれの病状にあわせた食事内容を提供しています。
- 食事は「治療の一環」となります。病状によっては食事内容に制限がありますので、病院の食事以外の食べ物・飲み物については、医師や看護師にご相談ください。
- 必要に応じて管理栄養士による栄養相談（栄養食事指導）を行っています。



ディールーム

3. 入浴について

- 入浴・洗髪は、医師の許可が必要になります。ご希望の場合は、看護師にお申し出ください。
- 理髪店（来院サービス）の利用も可能です（有料）。

		場所	時間
入浴	浴室	各病棟 ※3階は除く	9:00～20:00（予約制）
	シャワー室	各個室	9:00～20:00 ※ご利用の際は看護師にお声掛けください
清拭		- 入浴が出来ない方には、使い捨てタオルを用意しています。 - ご自分で拭くことが出来ない方は看護師が体をお拭きします。	

4. 洗濯について

- 各病棟にコインランドリーがあります（有料）
※使用時間：7～19時
※ICU/CCU、HCU、PCUは除く
- 汚物で汚れた衣類についてはご自宅へお持ち帰りください。

5. 公衆電話及び携帯電話等の使用について

◆公衆電話

- ・健診センター横（1階）に設置してあります。
（右図  ）

◆携帯電話・スマートフォン・パソコン等

- ・医療機器が誤作動を起こす可能性の低い場所においてご使用いただけます。
- ・通話は使用エリアの区域及びマナーを守ってご使用ください。（下図参照）

※職員用PHSは、医療機器に影響の少ない微弱電波を用いた医療用PHSを使用しています。



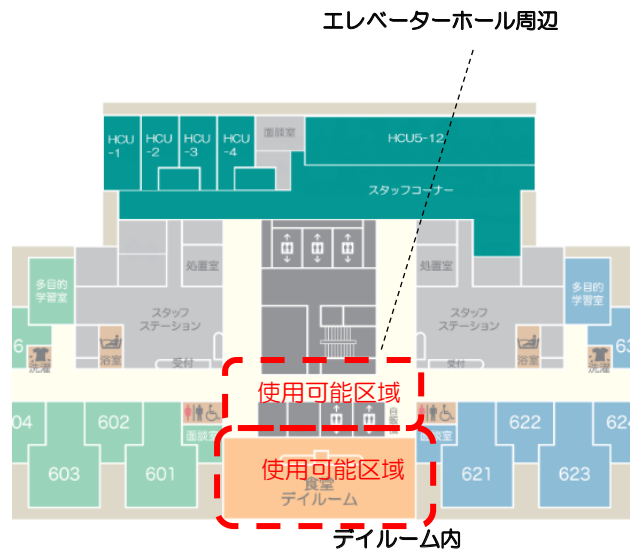
通話可能エリア

1Fフロア

1階：検査用エレベーターから正面玄関までの区域は携帯電話使用可能です。

各病棟（例）

各病棟のエレベーターホール前・デイルーム・個室は携帯電話使用可能です。



× 使用禁止区域	○ 使用可能区域
各病棟：病室内（個室は除く） B1階：各種検査室・撮影室待合内 1階：外来待合・診察室・検査室 2階：手術室・ICU/CCU・透析室 6階：HCU	1階：正面玄関周辺、総合受付周辺、防災センター受付周辺 各病棟：エレベーターホール前（21時以降は禁止） デイルーム（21時以降は禁止） 各個室

6. 院内 wifiサービスの提供について

当院では各利用場所において、24 時間院内 wifi をご利用いただけます。

ご利用にあたっては、必ず利用規約と注意事項(※)をご確認ください。院内 Wi-Fi サービスのご利用をもって、本規約等にご承諾いただいたものといたします。

また、ご使用の際は、院内のポスターをご確認のうえ、周囲の方のご迷惑とならないようお願いいたします。

(※) 利用規約と注意事項については、院内ポスターもしくは当院ホームページにてご確認ください(右QRコードからもご覧いただけます)。



7. 付き添いについて

- ・原則として付き添いの必要はありません。
- ・病状により付き添いを希望する場合は、医師の許可が必要となります。

8. 禁煙(加熱式、無煙たばこを含む)・禁酒(ノンアルコール飲料を含む)について

- ・当院では建物内、敷地内(近隣を含む)とも全面禁煙・禁酒です。皆様のご理解とご協力を願います。また、手術を予定されている方は、特に禁煙・禁酒を強く願います。
- ・病院敷地内での禁煙・禁酒にご協力いただけない場合は、ご退院いただく場合もございますのでご注意ください。
- ・ノンアルコール飲料は、誤解を招くおそれがありますので、ご遠慮ください。

9. その他

- ・患者さんの個人情報をクローゼットやベッドの名札の表示に利用することがあります。同意されない場合は看護師にお申し出ください。
また、面会者が来院した場合に、特別な配慮が必要な方はお申し出下さい。
- ・患者さまや職員のプライバシー及び、病院内における個人情報を保護するため、診療室等病院内において無断で撮影や録音すること、ブログやSNS等に投稿することはご遠慮ください。
- ・病院への宅配物の配達をご遠慮下さい。
- ・患者さまの病状等により病室を移動していただく場合があります。
- ・他の患者さまや職員への迷惑行為、暴言・暴力行為と判断した場合は、退院していただく場合があります。
- ・入院中に衆・参議院選挙や都道府県知事・市町村長・議会議員選挙などが行われる場合は、病院で不在者投票を行うことが可能です。ご希望される方は事前にお申し出ください。
- ・ご意見・ご要望等ありましたら直接職員にお申し出いただくか、ご意見箱をご利用ください。
- ・謝礼等はお受けいたしておりませんので、お気遣いしないようお願いいたします。

入退院支援について

入院におけるご相談について

入院生活における心配事やご相談等は、看護師にご相談ください。
患者さんやご家族と一緒に問題解決のお手伝いをさせていただきます。

急性期治療終了後の退院・転院について

当院は救急指定病院として、また急性期病院として常に急性期治療を必要とする患者さまを受け入れる体制を維持できるよう努めております。このため病院の役割上、急性期治療が終了し、継続して療養を必要とする方は、ご自宅での療養や他の医療機関等への転院をお願いしております。

急性期医療における入院期間は14日以内が目安とされています。入院時より退院に向けての支援をさせていただきます。転院先の病院などにつきましては、できる限り患者さまのご要望に添えるよう相談させていただきますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

また、転院・施設への入所までの待機期間が長い場合は、自宅で待機となる場合がありますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

退院に向けたご相談について 【場所：医療福祉相談室（MSW室）】 19頁参照

療養上の心配やお困りのことがある場合には、医療ソーシャルワーカーにご相談ください。

（事前予約制）

- ◆ 退院後の生活について ◆ 転院について ◆ 福祉制度について
- ◆ 医療費について ◆ 在宅療養について ◆ その他 など

※当院は必要に応じて、当院の医療連携担当看護師や地域の関係機関と連携し対応いたします。

※相談内容につきましては、秘密を厳守いたします。

患者さん・ご家族への病状説明について

近年、厚生労働省からの病院勤務医の働き方改革において、医師の過重労働が一つの問題となっています。

今般、同省からの「医師の労働時間短縮に向けた緊急的取組」対策に関する指示にもとづき、当院では患者さん・ご家族に対する病状説明は、原則として「医師の勤務時間内」とさせていただいております。（事前に医師との予約が必要）

なお、病状の急な変化により説明が必要な場合は随時対応しておりますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

ご面会について

1. 面会時間・受付場所

患者さまの治療と安静のため、面会は決められた時間帯に30分程度でお願いいたします。

	面会時間	受付場所
平 日	14：00～19：00	14：00～17：00 総合案内 17：00～19：00 防災センター
土曜日・日曜日・祝 日・年末年始	14：00～19：00	防災センター



2. ご面会時の注意事項について

- ・面会時は、面会者の体調について問診票への記入をお願いしております。
- ・感染症が疑われる症状（発熱、鼻汁、咳、下痢、嘔吐・目の充血、など）がある方、インフルエンザ・感染性胃腸炎・麻疹・水痘・風疹・伝染性紅斑・流行性角膜炎等、伝染性・感染症と診断された方は面会をご遠慮ください。
- ・院内感染予防のため原則として12歳以下のお子様のご面会をご遠慮いただいております。
- ・感染症流行期（コロナウイルス・インフルエンザなど）は院内感染予防のため、院内でのマスク装着と手指消毒にご協力ください。
※マスクは1階売店、もしくは休日時間外入口に設置の自動販売機にてご購入いただけます。
- ・建物内へのペットのお連れ込みはご遠慮ください。
- ・補助犬をお連れの方は、病棟の状況によって入室の可否が異なりますので、ご相談ください。
- ・アレルギーや感染症を起こす方もいらっしゃいますので、生花、鉢植え等、植物の病棟への持ち込みはご遠慮ください。
- ・小児病棟への面会は感染予防のため、原則として保護者のみとさせていただきます。
- ・ICU・HCU病棟への面会は感染予防のため近親者のみとし、一度に2名までとさせていただきます。

駐車場のご案内

◆ 立体駐車場（107台）身障者用駐車場（2台）

【料金】 患者・面会者：最初の3時間無料 以降30分200円
入庫後24時間最大料金1,000円
一 般 利 用：駐車後最大料金1,400円（30分/250円）

- ・ 当日受診された患者さまは診察券を精算機に挿入しご精算ください。
- ・ 面会の方は総合案内または防災センターで割引処理後、ご精算ください。
- ・ 時間割引の為、最大料金適応時には、割引処理済み駐車券を使用してもお支払い金額が変わらない場合があります。
- ・ 病院前の路上での乗降及び駐停車は、救急車の運行や近隣の方々へのご迷惑となりますのでご遠慮ください。

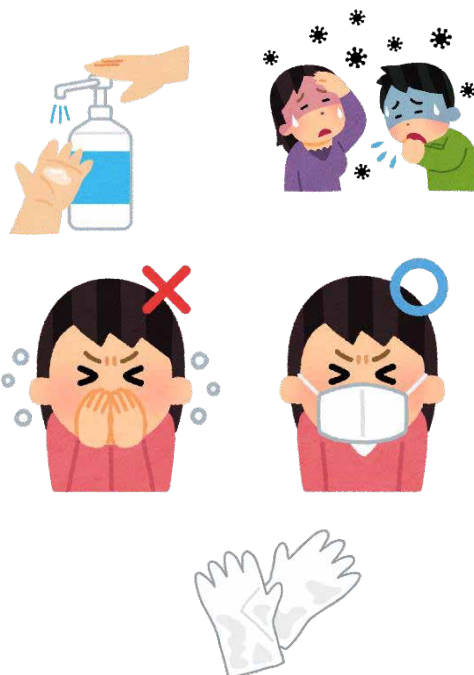
院内感染予防対策について

◆入院直前に、患者さま・または同居している方など身近な人が、コロナウイルス・インフルエンザ・感染性胃腸炎・麻疹・水痘・風疹・伝染性紅斑・流行性角膜炎などの伝染性感染症に感染した場合には、入院前に各診療科窓口で電話でご連絡ください。

◆院内感染予防のため、またご自身を感染症から守るため、病室に出入りする時・トイレの後・お食事前・くしゃみを手で押さえた時は手指衛生（手洗いまたは手指消毒）をお願いいたします。
※廊下に設置された手指消毒剤をご利用ください。

◆院内ではマスクの着用をお願いいたします。
※マスクは1階売店、もしくは休日時間外入口に設置の自動販売機にてご購入いただけます。

◆薬剤耐性菌や感染症などが確認された場合は、抵抗力の落ちた方への感染を防ぐために、医療者は手袋・エプロンまたはガウン・マスクなどを着用します。その際は、ご家族にも感染予防にご協力いただく場合があります。



安全な医療の提供のために

◆ 安全な医療の提供のため患者さまやご家族のご理解とご協力をお願いします。

- ・ 患者さまの確認のために、ご自身のお名前をフルネームと生年月日で名乗っていただきます。
- ・ 患者さまの同意のもと、状態によっては、安全確保を目的とした専用の用具を患者さまに装着することがあります。

◆ ネームバンドについて

- ・ 検査・手術・点滴などの時に氏名の確認に使用するため、原則として入院時に氏名等を記入したネームバンドを手首などに装着させていただきます。
- ・ 夜間でも必要な場合はネームバンドで確認作業をさせていただきます。

転倒・転落予防について

医師により自力での移動や歩行が困難と判断された方は、必要な時には遠慮なく看護師をお呼び下さい。又、医師の指示がない方であっても入院生活は、ご自宅との環境の変化や、筋力・体力の低下から、転びやすい状態となります。病院内とはいえ、転倒・転落は完全に防止できないのが現状です。ご高齢な方の転倒・転落は、骨折などの重大な障害に繋がります。

以下のことに注意して、入院生活を安全にお過ごしください。

◆ ベッドの周囲

- ・ベッド周りは、オーバーテーブル、コード類、床頭台などいろいろなものがあります。これらにつかまると不安定で危険です。
- ・私物は床頭台やクローゼットへ収納してください。足元に置くとつまずいて転倒してしまいます。
- ・安全のために、ベッド柵やセンサーを使用する場合があります。
- ・ベッドは、最低床にしてご利用ください。



ベッドと床頭台

◆ 履き物

- ・入院中スリッパやクロックス等での転倒が多く発生しています。スリッパ等は滑りやすく、脱げやすいため、かかとの覆われた履き慣れた靴をお使いください。

◆ トイレに行くとき

- ・トイレの行き来の際に、ご自分で移動する場合の転倒が多く発生しています。
- ・消灯前に排尿は済ませてください。
- ・夜間、トイレに行く際はベッドのライトをおつけください。
- ・必要の際には遠慮せずナースコールで看護師をお呼びください。

◆ 体調の変化

- ・発熱やめまい、ふらつきなどがある場合、歩行が不安定になりがちです。遠慮せず、ナースコールで看護師をお呼びください。

◆ 睡眠薬、抗不安薬、麻薬・鎮痛薬、糖尿病薬、降圧薬・利尿剤、抗てんかん薬、下剤、抗アレルギー剤等を飲まれている方へ

- ・服用前に、トイレを済ませてください。
- ・薬剤の効果によっては、ふらつく危険があるので注意してゆっくり動いてください。
- ・ふらつきがあるときなどは、看護師が介助しますので、ナースコールで看護師をお呼びください。

◆ 筋力の低下

- ・入院し、ベッド上での生活が長くなると、足の筋力が予想以上に低下します。可能な方はベッドの上で、足のゆび、足首、ひざの運動などをしましょう。

◆ 認知の変化

- ・ベッドと布団の違いや部屋の様子などの環境が変わる入院生活は、落ち着きがなくなる場合もございます。ご家族との面会や会話により落ち着くことがあります。

◆ ご家族の方へ

- ・患者さまの転倒・転落予防には、患者さま・ご家族のご理解ご協力をお願いします。
- ・ご不明な点は、職員にご質問ください。

入院時保証金について

特別療養環境室（差額ベット）をご希望の方は申込みが必要となりますので、1階⑦番入退院受付にてお申し出いただくか、病棟にて看護師へお申し出ください。

平成24年4月1日より特別療養環境室（差額ベット）をご希望の方は、入院の際に保証金をお預かりさせていただきます。これは退院時に精算させていただきますので、お渡しする「保証金預り証」は大切に保管してください。

1. 特別療養環境室（差額ベット）をご希望の方：5万円
2. お産の方：15万円（出産育児一時金直接支払制度利用の方）
30万円（上記制度をご利用にならない方）

※分娩預かり金について

妊娠24週までに現金で納めていただくものです。分娩預かり金をお支払いいただくことで、当院の分娩予約が完了となります。

※ただし、生活保護法該当の方や公費該当の方は保証金をお預かりしない場合がありますので、詳しくは、1階⑦番入退院受付にてお尋ねください。

CS（ケア・サポート）セットについて

◆ 当院では入院の際に必要な衣類・タオル類・日用品・紙おむつ類を日額定額制のレンタルでご利用いただけるCS（ケア・サポート）セットサービスを導入しております。

CSプランメニュー表

衣類・タオル類の交換は、定期交換が基本です
その他、必要な場合は病院職員までお申し出ください

● **Aプラン（衣類・タオルプラン）** **759円**（税込）× 契約日数
（税抜：690円）

【衣類】
・浴衣 (L/LL/EL)
・甚平 (M/L/LL/EL)
・介護ねまき (M/L/LL)

【タオル類】
・バスタオル
・フェイスタオル



● **Bプラン（タオルプラン）** **649円**（税込）× 契約日数
（税抜：590円）

【タオル類】
・バスタオル
・フェイスタオル



※下着類はご持参ください

● サービス品

CSプランをご利用の方は、必要に応じて下記のサービス品をお使いいただけます



・BOXティッシュ
・イヤホン
・カミソリ
・ヘアブラシ
・食事前エプロン
・ボディソープ
・歯ブラシ
・歯磨き粉
・コップ
・吸飲み
・割りばし
・リンスインシャンプー
・口腔ジェル
・口腔スポンジ
・入歯ケース
・入歯洗浄剤
・スプーン

紙おむつプランメニュー表

病院職員の意見をお選びください
紙おむつプランは、ご容態に応じてプランを変更する場合がございます

● **紙おむつプラン①** **792円**（税込）× 契約日数
（税抜：720円）

・1日中おむつを着用し、定期的に原とりパッドを交換される方向け

● **紙おむつプラン②** **495円**（税込）× 契約日数
（税抜：450円）

・リハビリパンツを着用し、トイレ誘導を必要とされる方向け
・尿の管を挿入され、おむつを着用されている方向け



※紙おむつプランは条件により医療費控除の対象となります ※詳細は税務署にご確認ください

ご利用上の注意点

- 開始日から終了日までの全日数分の料金が発生いたします
- 配布の有無・使用枚数に関わらず、日額定額制です
- 退院日も請求に含まれます

お申込み方法

ご希望のプランをお選びの上、CSセット申込書へ名前、性別、生年月日、住所、電話番号、プラン名、開始日を記入し、病院職員までご提出ください

※CSセットをお申込みの際は、病院職員にお申し出ください。
※2025年3月現在。金額は変更される場合があります。

退院について

退院手続き

1. 退院日の決定

医師の退院許可により退院日が決まります。
午前中の退院をお願いしております。

2. お支払いの流れ

(1) お支払い
(1F受付⑤⑥会計窓口)
※休診日は防災センター

(2) 領収書と退院証明書の受取り
(1F受付⑤⑥会計窓口)



3. 退院時のお支払い

退院日までの入院診療費をご請求させていただきますので、退院当日にお支払いください。

4. お支払い窓口

- ◆ 平日（月～金）9時00分～17時00分 ⇒ 1階受付会計窓口（1階⑤⑥受付）
- ◆ 平日（月～金）上記以外の時間帯 ⇒ 休日・時間外受付窓口（1階防災センター）
土曜日・日曜日・祝日・年末年始
※ 休日・時間外に出産後退院予定の方は、後日精算となりますのでご了承ください。

5. 急な退院・転院の場合

- ◆ やむを得ない急な退院や転院の場合は後日精算となります。
なお、精算の窓口対応は平日午後以降の対応となりますのでご了承ください。
- ◆ ご請求額につきましては、精算方法と併せて担当事務職員（入院係）より、後日ご連絡いたします。

6. クレジットカードでのお支払いについて

- ◆ 入院費はクレジットカード、デビットカードでのお支払いが可能です。
- ◆ VISA、JCB、アメリカンエクスプレス、マスターカード、ダイナースカード

7. お問い合わせ

診療費に関する明細・お支払いについては、入退院受付（1階 ⑦受付）にて
医事課入院係へお問い合わせください。

総合案内・その他

総合案内（ご案内・患者さま相談窓口・その他等）

入院・外来問わず患者さんのご相談内容に応じて窓口をご案内します。

どうぞお気軽にお声掛けください。

平日8：30～17：00 ※ 土日祝日・年末年始を除く

1. 患者相談・・・ソーシャルワーカー・看護師が対応
【時間】月～金 8：30～17：00
【内容】・入院について ・治療費用について
・在宅介護について ・病気と治療について
・医療安全に関すること ・在宅サービスや介護保険等について
2. 医療相談・・・ソーシャルワーカーが対応
【時間】月～金 8：30～15：00
【内容】・入院について ・在宅介護について
・治療費用について ・病気と治療について
3. その他
・症状別による診療科の割振り（外来診療時間内）
・面会受付
【時間】平日14：00～17：00
※平日17：00～20：00及び
土日13：00～20：00は防災センターにて受付
・車椅子の貸し出し
・院内のご案内



1Fフロア図

セカンドオピニオン外来

セカンドオピニオン外来は、当院以外の医療機関に入院（または通院）されている患者さまを対象に、当院の専門医が診断内容や治療法等に関して助言をおこなうことを目的とした外来です。

この外来では検査や治療は起こないませんので、患者さまの主治医からの情報提供書が必要となります。

また、当院での検査や治療をご希望の場合は、セカンドオピニオン外来の対象とはなりませんので、一般外来の受診をお願いいたします。

なお、セカンドオピニオン外来は完全予約制です。相談希望の方は、事前にお申込みをお願いいたします。

各種診断書の受付について

- ・本人が診察券と書類（指定用紙がある場合）を持参し、1階②書類受付にてお申し込みください。
- ・受取方法等については、窓口にて直接ご確認ください。
なお書類のお渡しまで一定期間を要しますのでご了承ください。

※詳細につきましては窓口にてお問い合わせください。

※入院中にご希望がある場合には、1階②窓口にてご相談ください。

※退院後に必要となった場合は、1階②書類受付へお申し出ください。

※「出産手当金支給申請書」「出産育児一時金支給申請書」は、1階⑦入退院受付へご提出ください。



▼各種料金一覧（総額・税込表示）

文書名	金額	文書名	金額	文書名	金額
一般診断書（和文）	4,400円	難病申請関係書類	5,500円	学童証明書（学校生活管理指導表等）	1,100円
一般診断書（英文）	11,000円	医療助成意見書（公費申請）	5,500円	医師連絡票（大田区病後児保育利用）	1,100円
生命保険診断書（和文）	8,800円	労災アフターケア診断書	6,600円	死亡診断書（届出用）	6,600円
生命保険診断書（英文）	11,000円	司法関係文書	6,600円	死体検案書	11,000円
通院証明書（当院様式事務作成）	2,200円	入浴サービス意見書	1,100円	成年後見人鑑定書（家庭裁判所）	55,000円
通院証明書（当院様式医師作成）	3,300円	老人ホーム入所診断書	3,300円	各種証明書（事務）	2,200円
自賠償保険診断書	6,600円	医薬品副作用被害救済制度診断書	6,600円	料金証明書（確定申告、療養見舞金証明書）	2,200円
自賠償診療報酬明細書	6,600円	運転免許証更新時認知機能検査診断書	8,800円	英文料金証明書	3,300円
自賠償後遺障害診断書	11,000円	母子健康管理指導連絡カード	2,200円	保険会社面談料	11,000円
交通災害共済診断書	6,600円	予定日証明書	3,300円	おむつ証明書	3,300円
各種年金診断書	8,800円	出生証明書（和文）	5,500円	診療明細書の再発行	1,100円
労働者災害補償保険診断書	4,400円	出生証明書（英文）	11,000円		
身体障害者診断書・意見書	8,800円	出産手当金証明書	2,200円		
原爆診断書	5,500円	死産届	3,300円		

※2025年4月現在。金額は変更される場合があります。

院内のご案内

病院平面図【1階・地下1階・2階・3階】

1 F

- 駐車場精算機
- テレビカード精算機
- 自動販売機



B1 F

B1F検査室へは、
1FとB1Fをつなぐ
外来・検査用エレベーター
をご利用ください。

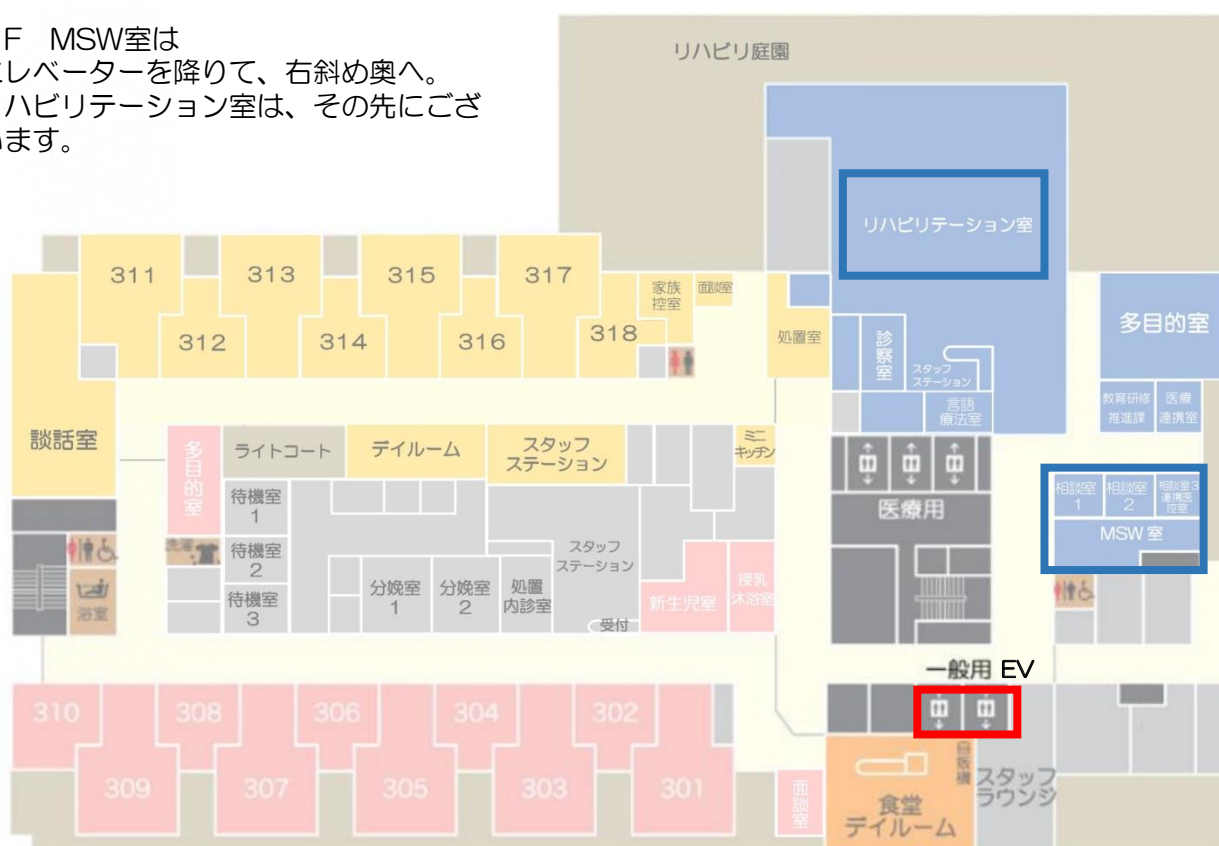


2F



3F

3F MSW室は
エレベーターを降りて、右斜め奥へ。
リハビリテーション室は、その先にござ
います。



病院内施設のご利用案内

売店（ローソン）1階

医療材料、日用品、新聞、雑誌、食品等

【営業時間】7:00～19:00

公衆電話（1台）

健診センター横（1階）

自動販売機

▼飲料

デイルーム（各病棟）
エレベーター横

▼日用品

休日・時間外入口横（1階）

コインランドリー

【各病棟 ※ICU/HCU/PCU病棟を除く】

【利用時間】7:00～19:00

テレビカードの利用可
コインの利用可
※洗剤が必要となりますのでご用意ください。

テレビカード

▼販売機

デイルーム（各病棟）

▼精算機

休日・時間外入口（1階）
売店前（1階）

屋上庭園（7階）

【開放時間】

夏期 9:00～17:30

冬期 9:00～15:30

※強風等により閉鎖の場合あり

地震・火災等非常時の対応

▼当院は地震に備えた免震構造となっております。

災害停電時も3日間は自家発電だけで診療を継続できます。

▼地震や火災等の非常事態が発生した場合は、職員の指示誘導に従い、落ち着いて行動してください。

▼予め非常口をご確認ください。

※詳細は次頁以降をご参照ください。

臨床教育

当院は、臨床研修指定病院並びに医学生・薬学生・看護学生等の実習病院となっておりますので、研修医や実習生が同席させていただく場合がございます。

同席を希望されない場合は、その旨をお申し出ください。

また、臨床研修についてご理解頂けない場合は主治医・師長にお伝え下さい。

皆さまのご理解とご協力をお願いします。

2階



3階



4階



5階



6階



7階



■ 当院の基本理念

信頼され心あたたまる病院

■ 基本方針

- ・安全で質の高い丁寧な医療を提供します
- ・救急医療を充実し地域医療に貢献するよう努めます
- ・災害救護に積極的に取り組みます
- ・経営の健全化を図りその成果を医療活動に還元します
- ・医療従事者の教育と研修を推進します
- ・ワークライフバランスを尊重した職場環境の整備を進めます

■ 患者さまの権利

- ・適切な医療を公平に医療提供者と相互協力のもとで受ける権利があります。
- ・病気、検査、治療、見通しなどについて、十分な説明と情報を受ける権利があります。
- ・治療法などを自らの意思で選択する権利及び医療を拒否する権利があります。
- ・他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
- ・自分の診療記録の開示を求める権利があります。
- ・個人情報やプライバシーは厳正に保護される権利があります。

■ こどもの権利

- ひと たいせつ じぶん い けんり
1. 人として大切にされ、自分らしく生きる権利
- いちばん さいぜん りえき かんが けんり
2. こどもにとって一番よいこと(最善の利益)を考えてもらう権利
- あんしん あんぜん かんきょう せい けんり
3. 安心・安全な環境で生活する権利
- びょういん おや たいせつ ひと けんり
4. 病院などで親や大切な人といっしょにいる権利
- ひつよう おし じぶん きも きぼう いけん つた けんり
5. 必要なことを教えてもらい、自分の気持ち・希望・意見を伝える権利
- きぼう りゆう せつめい けんり
6. 希望どおりにならなかったときに理由を説明してもらう権利
- さべつ きず けんり
7. 差別されず、こころやからだを傷つけられない権利
- じぶん かって い けんり
8. 自分のことを勝手にだれかに言われない権利
- びょうき あそ べんきょう けんり
9. 病気のときも遊んだり勉強したりする権利
- くんれん う せんもんてき ちりょう う けんり
10. 訓練を受けた専門的なスタッフから治療とケアを受ける権利
- いま しょうらい つづ いりよう う けんり
11. 今だけでなく将来も続けて医療やケアを受ける権利

■ 患者さまにお守りいただく事項

- ・ご自身の症状や体調に関して、できる限り正確な情報をご提供ください。
- ・医療に関する説明のなかで、理解できないことについて理解されるまでご質問ください。
- ・他の患者さまへの治療に支障を及ぼさないよう、また、他の人への迷惑にならないよう
院内掲示または職員指示等お守りください。
- ・医療行為については、納得されたうえで指示に従っていただきお受けください。
- ・診療記録の開示については、病院が定める手続きに従っていただきます。

個人情報の取り扱いについて

当院は患者さまの個人情報保護に全力で取り組んでいます

当院は、個人情報を下記の目的に利用し、その取り扱いには細心の注意を払っています。
個人情報の取り扱いについてお気づきの点は、窓口までお気軽にお申し出ください。

当院における個人情報の利用目的

1. 医療の提供

- ・当院での医療サービスの提供
- ・他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
- ・他の医療機関等からの照会への回答
- ・患者さまの診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ・検体検査業務の委託その他の業務委託
- ・ご家族等への病状説明
- ・その他、患者さまへの医療提供に関する利用

2. 診療費請求のための事務

- ・当院での医療・介護・労災保険、公費負担医療に関する事務およびその委託
- ・審査支払機関へのレセプトの提出
- ・審査支払機関又は保険者への照会
- ・審査支払機関または保険者からの照会への回答
- ・公費負担医療に関する行政機関へのレセプトの提出、照会への回答
- ・その他、医療・介護・労災保険、および公費負担医療に関する診療費請求のための利用
- ・マイナンバーカード、またはオンライン資格確認による限度額区分の照会

3. 当院の管理運営業務

- ・会計・経理
- ・医療事故等の報告
- ・当該患者さまの医療サービスの向上
- ・入退院等の病棟管理
- ・その他、当院の管理運営業務に関する利用

4. 企業等から委託を受けて行う健康診断等における、企業等へのその結果の通知

5. 医師賠償責任保険等に係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談または届出等

6. 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

7. 当院内において行われる医療実習への協力

8. 医療の質の向上を目的とした当院内での症例研究

9. 外部監査機関への情報提供

10. 院内がん登録への利用、国および東京都へのがん登録にかかる情報提供

11. 日本赤十字社および日本赤十字社東京都支部への情報提供

〔付 記〕

1. 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨をお申し出ください。
2. お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。
3. これらのお申し出は、後からいつでも撤回、変更等を行うことが可能です。

■ 病院概要

名 称：日本赤十字社東京都支部 大森赤十字病院

所 在 地：東京都大田区中央4-30-1

電 話：03(3775)3111

F A X：03(3776)0004

ホームページ：<https://www.omori.jrc.or.jp/>

開 設 年 月 日：昭和28年7月20日

開 設 者：日本赤十字社

診 療 科 名：呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 血液内科 糖尿病・内分泌内科
腎臓内科(腎高血圧内科) 神経内科(脳神経内科) 外 科 形成外科 乳腺外科
呼吸器外科 心臓血管外科 整形外科 脳神経外科 麻酔科 精神科 小児科 皮膚科
泌尿器科 産科・婦人科 眼 科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科
救急科 緩和ケア内科 病理診断科 臨床検査科

許可病床数：一般340床(うちICU・CCU6床・HCU12床・PCU16床)

機 能：地域医療支援病院

東京都災害拠点病院

東京都指定二次救急医療機関

東京都地域救急医療センター(東京ルール)

東京都CCUネットワーク加盟施設

東京都脳卒中急性期医療認定施設

東京都肝臓専門医療機関

東京都区部災害時透析医療ネットワーク正会員施設

東京都医師会母体保護法研修指定医療機関

東京都難病医療協力病院

臨床研修指定病院

日本医療機能評価機構 認定施設(一般病院3rdG:Ver.2.0)

一次脳卒中センター(PSC)

DPC(診断群分類別包括評価方式)

7:1看護

施 設 概 要：鉄筋コンクリート造(免震構造)7階建て(地下2階 塔屋1階付)

延べ床面積 約21,733㎡

高さ30.1m

敷地面積 8,896㎡

立体駐車場(107台)

身障者用駐車場(2台)

敷地内全面禁煙



臨床研修病院

NPO法人卒後臨床研修評価機構(JCEP)による認定

当院はNPO法人卒後臨床研修評価機構(JCEP)による第三者評価を受審し、同機構の定める認定基準を達成しているとして、2021年11月1日付で4年の認定を受けています。

NPO法人卒後臨床研修評価機構(JCEP)とは

国民に対する医療の質の改善と向上を目指すため、臨床研修病院における研修プログラムの評価や人材育成等を行い、公益の増進に寄与することを目的として設立された機関です。



当院は厚生労働省指定の基幹型臨床研修病院です

医師免許を取得した医師は、2年以上の臨床研修を受けなければなりません。指導医の監督のもとに研修医が外来・病棟で診療を行っております。これからの医療を担う医師を養成するため、皆様のご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

臨床研修病院としての基本理念・方針・役割

1. 基本理念

日本赤十字社の地域中核病院での研修を通じて、医師としての人格を涵養し、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、将来専門とする分野に関らず一般日常診療に必要な基本的診療技術(特にプライマリ・ケア)の基本的診療能力を習得し、遭遇するいかなる状況においても適切な全人的医療をチームのメンバーと協力しながら提供できる医師となるよう研修を行う。

2. 基本方針

(1) 人間性豊かな医療人

幅広い教養を持ち豊かな人間性を備え、深い洞察力と倫理観、医学・医療について適切な理解と認識を持つ。患者様家族の人生に寄り添い、プロフェSSIONALの一人である責任を自覚する。

(2) 医学全般にわたる広い視野と豊かな見識を持つ医療人

医学、医療の全般にわたる広い視野と豊かな見識を持ち、常に科学的妥当性に基づきながら、将来専門とする分野に関らず、臨床に必要なプライマリ・ケアの基本的診察能力(態度、技能、知識)を習得する。

(3) 患者様の立場に立った医療を実践する医療人

医師としての人格を涵養し、患者様から人間としても信頼される謙虚な医療人として、患者様に寄り添った医療の推進に努める。患者様の人格と権利を尊重する。

(4) チーム医療のできる医療人

自己の能力の限界を自覚して、チーム医療の利点を十分に理解し、病院内の各職種・各職員と連携を密にし、チーム医療の推進に努める。また、将来はチーム医療のコーディネーターとして責任ある行動を行う。

(5) 生涯学習をする医療人

質の高い医療が提供できるよう、生涯を通じて教育・学習を続ける態度と習慣を有し、高度の医療技術の習得に努める。「教えることは学ぶことの最善の方法である」という言葉に従い、後輩を育成することによって、自らが学ぶ姿勢を保有する。

(6) 地域医療に貢献する医療人

地域医療に関与する中で、健康の保持、疾病の予防から社会復帰に至る医療全般の責任を有することを自覚し、行動をする。

(7) 赤十字中核病院としての責務を自覚する医療人

赤十字の理念及び医療の公共性を理解し、種々な条件のもとで成し得る最善の医療を行う。

■ 赤十字について

赤十字は「人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性」という7つの普遍的な原則(赤十字の基本原則)のもとに、世界最大のネットワークを持って活動する人道機関です。

「赤十字国際委員会」「国際赤十字・赤新月社連盟」「各国の赤十字社・赤新月社」の3つの機関で構成されており、日本赤十字社は世界の192カ国に広がる赤十字・赤新月社のひとつです。

国際活動

赤十字は、192の国や地域に広がる世界的ネットワークを活かし、人々の苦痛を軽減し、予防するための様々な活動を行っています。

国内災害救護

災害救護活動には、「赤十字の人道的任務として自主的判断に基づいて行う救護活動」と「災害対策基本法や武力攻撃事態等における国民の保護のための指定公共機関として、国や地方公共団体の行う業務に協力する救護活動」があります。

血液事業

血液を提供していただける方からその血液を採取し、血液製剤(医薬品・輸血用血液製剤・血漿分画製剤)として、患者さんのために医療機関に供給する一連の事業のことをいいます。多くの人々の協力により、血液事業は成り立っています。

医療事業

全国で91の病(産)院を運営しています。各地域の中核医療機関として地域医療に貢献し、救急医療、がん診療、生活習慣病の予防や介護の支援を行っています。また、災害時における国内外への医療チーム派遣などの様々な活動も行っています。

社会福祉事業

社会的な支援を必要とする方々が個人の尊厳をもって、その人らしい自立した生活を送っていただくためのお手伝いをするため、全国で社会福祉事業を行っています。

救急法等講習

「人間の苦痛を予防・軽減し、生命の尊厳を確保する」という赤十字の基本的理念を、具体的な知識や技術として一般の人々に広めるために、「救急法」「水上安全法」「雪上安全法」「幼児安全法」及び「健康生活支援講習」の5種類の講習を行っています。

看護師等養成

赤十字の大学・短期大学・看護専門学校では、看護師になるために国が定めた科目のほかに、赤十字について理解する「赤十字概論」や、災害医療について学ぶ「災害看護論」、救護訓練など、赤十字の特色ある教育を行っています。卒業生は、多くの医療施設・教育施設で働くほか国内の災害救護はもちろん、アジアやアフリカの紛争地域などの国際救援でも活躍し、世界でも高い評価を受けています。

青少年赤十字

児童・生徒が赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人々との友好親善の精神を育成することを目的として、様々な活動を学校教育の中で展開しています。

赤十字ボランティア

赤十字の事業は、その人道的な使命に賛同する全国各地の多くの人々が担っているボランティア活動によって支えられています。「地域赤十字奉仕団」「青年赤十字奉仕団」「特殊赤十字奉仕団」と呼ばれるボランティアグループに所属する人々や各施設で活動する個人ボランティア、災害時に活動する防災ボランティアもいます。

交通案内

<広域地図>



<詳細地図>



バス

- ▼ 最寄駅:京浜東北線「大森駅」(約8分)
大森駅西口より東急バス停留所1～4番
→「大田文化の森」下車
- ▼ 最寄駅:東急池上線「池上駅」(約10分)
池上駅前より東急バス停留所1番
→「入新井第四小学校」下車

車

- ▼ 首都高速 湾岸線
「大井南」出口下車(約18分)
- ▼ 首都高速1号羽田線
「平和島」出口下車(約15分)
- ▼ 首都高速2号目黒線
「戸越」出口下車(約16分)

駐車場のご案内

▼ 立体駐車場(107台)身障者用駐車場(2台)

【料金】患者・面会者:最初の3時間無料 以降30分200円 入庫後24時間最大料金1,000円

一般利用:駐車後最大料金1,400円(30分/250円)

- ・当日受診された患者さまは診察券を精算機に挿入し精算をお願いいたします。
- ・面会の方は総合案内または防災センターで割引処理後、ご精算ください。
- ・時間割引の為、最大料金適応時には、割引処理済み駐車券を使用してもお支払い金額が変わらない場合があります。
- ・病院前の路上での乗降及び駐停車は、近隣の方々へのご迷惑となりますのでご遠慮ください。

2025年4月改訂